

幼稚園閉園後の跡地活用に係るサウンディング型市場調査の結果公表

1 実施期間

平成31年3月1日（金）～4月23日（火）

※要項では、4月19日（金）までとしていますが、4月23日（火）に1者エントリーがあったため、追加しています。

2 意見聴取者数

4者

3 対話式調査の概要・結果

(1) 活用策案

- ・パン屋&カフェ
- ・福祉施設
- ・作業所
- ・アートギャラリー&アトリエ
- ・駐車場

(2) 取得方法

- ・購入（福祉施設、駐車場）
- ・賃貸（パン屋&カフェ、駐車場）

(3) 主な意見

・幼稚園施設の魅力は、地域の歴史が刻まれていること、また、卒園生、地域住民の思いが詰まっていること、さらには、そのことを思い起こす意匠にあることである。壊してしまったら全て失われてしまうので、今の状態を維持したまま活用したい。

・ひとつの事業でなく、いろいろなコンテンツを盛り込んで複合的な施設としたい。そうすれば、公共的な活用につながり、地域に愛される唯一無二の存在となる。

・小学校に近いので、放課後の子ども達の憩いの場としても活用できる。そうなれば、児童クラブが行っていることも、この施設で担うことができる。

・東幼稚園は、児童クラブ、アートシアターに近いので、連携した活用ができるところが大きなメリットとなる。

・幼稚園は、建物も大きく、グラウンドもあるので、多様な活用策が検討できる。ただ、高価格であり、取得以降の固定資産税の負担を考えれば、1者（社）でなく、何者（社）かで、共同取得した方が、現実的であり、参加のメリットも高まるとともに、おもしろい活用内容につながると考えている。